

No. 174



パオ☆ だより



平成21年11月号

楽しい作品が出来上がりました！



《おもしろペットボトル工作》 身近なペットボトルを
使って、科学おもちゃを作りました。(10月24日)

綾部市天文館の情報は、携帯電話(iE-D)からも見ることができます。
<http://www.obs.ayabe.kyoto.jp/astro/im/index-i.html>



綾部市天文館
☆パオ☆

Ayabe Astronomical Observatory

〒623-0005 京都府綾部市里町久田21番地の8
TEL(0773)42-8080 FAX(0773)42-7877

<http://www.obs.ayabe.kyoto.jp/astro/>

11月の休館日：2・4・9・16・24・30日

(月曜日と祝日の翌日・年末年始が休館日です)

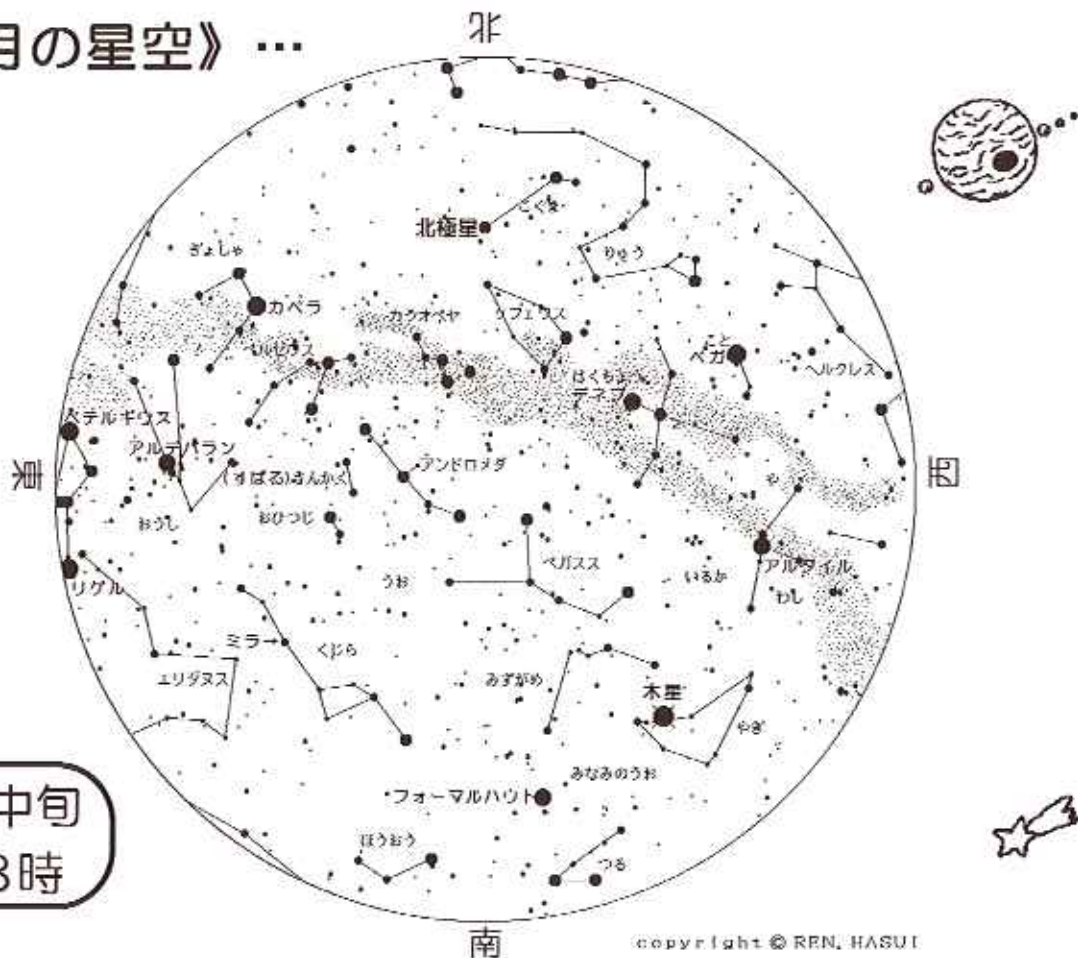
* 祝日の翌日が土・日曜日と重なった場合は開館します *

開館時間 / AM9:00 ~ PM4:30 (火~木)

AM9:00 ~ PM9:30 (金~日)

入館料 / 高校生以上200円・小中学生100円

… 《11月の星空》 …



11月中旬
午後8時

【11月の日の出・日の入(綾部)】

日	日出	日入
1日	6:19	17:06
8日	6:25	17:00
15日	6:32	16:55
22日	6:39	16:51
29日	6:46	16:49

【11月のこよみと天文現象】

3日(火)	○ 満月
7日(土)	立冬(太陽黄経225°)
10日(火)	● 下弦の月
14日(土)	くじら座のミラが極大光度
17日(火)	● 新月
18日(水)	しし座流星群が極大(6時半/条件最良)
25日(水)	● 上弦の月

【11月の見どころ】

◆ ステラ・ミラ(ふしぎな星) ◆

くじら座の「ミラ」という星は、その名のとおり「ふしぎな」星で、2等星から10等星まで劇的に明るさを変える星(変光星)です。その正体は赤色巨星という、星の寿命が終わりに近づき、大きく膨張と収縮をくり返している星です。直径は最大で太陽の400倍にもなります。変光の周期は約332日です。最も明るくなる時期が、毎年約1ヶ月ずつ早くなっていきますので、

いつも見やすい時期に明るくなるわけではありません。今年はちょうど見ごろの11



月に極大光度となる予想ですので、ふしぎなお化けくじらの心臓の星を見つけてみてください。

↑くじら座(ヘペリウス星座図絵より)
天球面の外側から見たように描かれているため、左右が逆になっています。

流星の感動をもう一度！

しし座流星群

10月には、オリオン座流星群が話題になりました。静かな星空の中を、一瞬矢のように光が走る流星の姿を見ると、心がときめきます。10月は見逃してしまっただという方も、11月に、しし座流星群があります。

しし座流星群と言うと、2001年に大出現し、多くの方と一大天文ショーを楽しんだ記憶がよみがえります。その後、しし座流星群は、あまり多くの流星が見られませんでした。今年久しぶりに楽しむことができそうです。

流星数のピークの予報は18日の午前6時半ごろです。その時間帯は空が明るくなっていて、見ることはできませんので、その夜明け前の時間帯に観察するのが良いでしょう。17日の夜11時半頃から明け方にかけてがおすすすめです。

夜明け前には、場所によって霧が発生します。当然、天気の確認も必要です。平日の寒い時間帯ですので、暖かくして無理のないように観察してください。

また天文館では、14日に流星の観察についての教室、15日に写真撮影についての教室を行います。

興味がある方は、ぜひご参加ください。

午前6時の遠足気分

おおつき かずや



☆育ってます☆

宇宙メダカの赤ちゃん

今年の夏休みに天文館にやってきた宇宙メダカたち。最近、涼しくなると水温が下がってきたため、少し動きがゆっくりになってきました。

暖かかった9月末ごろまでに、たくさん赤ちゃんメダカが産まれました。産まれた直後は体長3ミリ程で糸のように細い体をしていましたが、約2ヶ月で体長1.5センチ程になり、少しオレンジがかかった色も分かるようになってきました。約半年で大人になり卵を産むことができるようになるそうです。

暖かくなる来年の春には、天文館で産まれた赤ちゃんメダカがお父さん、お母さんになるでしょう。



はてなの答え

答えは、ハワイにある「乾電池ができるまで」というパネルの一部です。パネルは夏休み工作教室に使用した電池の物です。



先月の問題：写真の物は、綾部市天文館にある物の一部です。さて、これは何でしょうか？

答えは、ハワイにある「乾電池ができるまで」というパネルの一部です。パネルは夏休み工作教室に使用した電池の物です。時計やリモコンの中など、とても身近なところで使われていますが、あまり知られていない電池の作り方について分かりやすく書かれています。

はてな？何だろう？

左の写真は、綾部市天文館にある物の一部です。さて、それは何でしょうか？

答えは天文館で探してください。

★お帰りの時に受付で答えを言ってくれた方に記念品をプレゼント！



